

GA337

## 国際社会演習ーグローバル化と政治理論ー

大中 一彌

配当年次／単位：3～4年／4単位

旧科目名：

旧科目との重複履修：

毎年・隔年：毎年開講 | 開講セメスター：春・秋

人数制限・選抜・抽選：選抜

他学部への公開：×

## 【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

学校という環境を卒業し、グローバル化された社会に出て行くにあたり、考えを練り上げるのに必要な知識や技法を身に付ける。

## 【到達目標】

1. 教養としての政治学を学び、時代を超えて見られる原理的な課題について考察する。今年度は特に古代ギリシアからルソーにいたる西洋政治思想史と「政治を拒否する日本の主婦」に注目する。
2. あなたの情報源はテレビの情報番組、スマホの Line ニュース、Web上のいわゆる「まとめ」サイト、ではありませんか？ ニュースを受身で消費するこうした立場を超えて、ニュースが作り出されるあり方自体をみずから分析する視点を身に付ける。

## 【授業の進め方と方法】

1. 教科書の輪読
2. 新聞コーナー（学生による話題提供、報道のされ方の分析、討論）

## 【授業計画】

## 春学期

回	テーマ	内容
1	初顔合わせ	ゼミ長の選出 輪読や新聞コーナーの担当日程決定
2	テキストの講読 新聞コーナー①	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
3	テキストの講読 新聞コーナー②	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
4	テキストの講読 新聞コーナー③	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
5	テキストの講読 新聞コーナー④	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
6	テキストの講読 新聞コーナー⑤	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
7	テキストの講読 新聞コーナー⑥	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
8	テキストの講読 新聞コーナー⑦	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
9	テキストの講読 新聞コーナー⑧	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
10	テキストの講読 新聞コーナー⑨	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
11	テキストの講読 新聞コーナー⑩	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
12	テキストの講読 新聞コーナー⑪	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
13	テキストの講読 新聞コーナー⑫	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
14	テキストの講読 新聞コーナー⑬	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
15	期末提出物の提出	セメスター全体の活動を踏まえ、 タームペーパーを作成、提出してもらう。

## 秋学期

回	テーマ	内容
1	初顔合わせ	輪読や新聞コーナーの担当日程決定
2	テキストの講読 新聞コーナー①	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
3	テキストの講読 新聞コーナー②	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。

4	テキストの講読 新聞コーナー③	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
5	テキストの講読 新聞コーナー④	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
6	テキストの講読 新聞コーナー⑤	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
7	テキストの講読 新聞コーナー⑥	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
8	テキストの講読 新聞コーナー⑦	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
9	テキストの講読 新聞コーナー⑧	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
10	テキストの講読 新聞コーナー⑨	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
11	テキストの講読 新聞コーナー⑩	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
12	テキストの講読 新聞コーナー⑪	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
13	テキストの講読 新聞コーナー⑫	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
14	テキストの講読 新聞コーナー⑬	講読、新聞コーナーをそれぞれ 30-40分程度で行う。
15	期末提出物の提出	セメスター全体の活動を踏まえ、 タームペーパーを作成、提出してもらう。

## 【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

1. 次回で扱われる教科書の内容を読む
2. 新聞コーナーの担当にあたった場合、その準備をする。

## 【テキスト（教科書）】

- 【春】堤林剣『政治思想史入門』慶應義塾大学出版会、2016年。  
【秋】ロビン・ルブラン『バイシクル・シティズンシップ 「政治」を拒否する日本の主婦』尾内隆之訳、勁草書房、2012年。

## 【参考書】

ジェラルド・ノワリエル『フランスという坩堝』大中一彌・川崎亜紀子・太田悠介訳、法政大学出版局、2015年。

## 【成績評価の方法と基準】

次の1～5の項目それぞれを20%として評価

1. 授業内発表（レジュメ、新聞コーナー）
2. 授業参加・発言の積極性
3. ゼミの運営全般への協力
4. 期末提出物（タームペーパーなど）
5. 平常点

## 【学生の意見等からの気づき】

いわゆる「滑舌」が悪いので、学生の皆さんが聞きやすいように留意する。

## 【学生が準備すべき機器他】

報告原稿やさまざまな連絡、学期末の提出物の提出など、基本的にすべてウェブ上（授業支援システム）で行なう。また、新聞コーナーでのパソコン、タブレット等を用いたプレゼンを歓迎する。学外からの法政大学図書館のオンラインデータベースの利用ができるよう、VPN接続の使い方をマスターすること [http://www.hosei.ac.jp/library/kensaku/gakugai\\_access.html](http://www.hosei.ac.jp/library/kensaku/gakugai_access.html)

## 【その他の重要事項】

進路について、定期的に個別の面接を実施している（特に大学院進学、留学、公務員試験、教職課程などについては早めにご相談を）。

管理 ID：  
1705250  
授業コード：  
C1127